

「ありがとうの手紙」

- 教科書を読みながら考えよう。
- ぶきだしに自分の考えを書いてみよう。

今回は感謝の気持ちについて考えよう。

「わたし」がバスに乗って旅行に行ったときの話です。中学生一人ひとりが「ありがとう」を返すことができました。と言ってお礼を言いました。運転手さんも「気を付けて」「いつも」「返すことを。」

「わたし」は中学生と運転手さんの様子を見てどんなことを考えたでしょう。

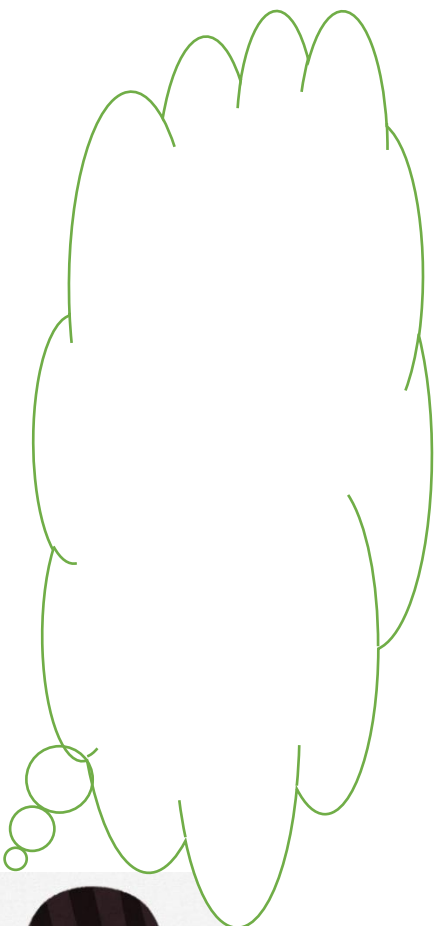


はすかしがりやだったのでもう「ありがとう」を言おうとできなかつた「わたし」。タクシーの代金をはらうとき「いつもありがとう」と言ってみました。それ以来、だんだん「ありがとう」を「言えるよう」になりました。

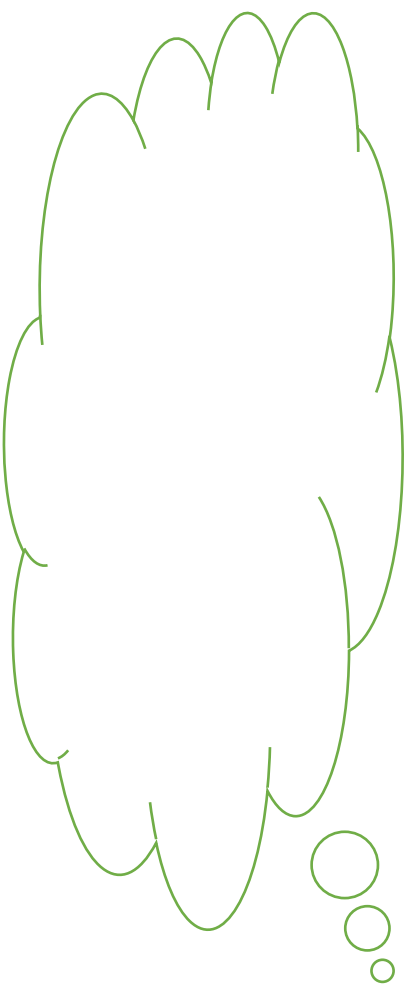
「ありがとう」を言えなかつた「わたし」が、「言えるよう」になって喜んだことはたくさんあります。



「わたし」がなりたいたいと思った「ありがとう上手」な人とは、
どんな人でしょうか。



「ありがとう」の気持ちをもつことが、とても大切なこと
だ。



○小野田先生のちやうどした話

みんなが四年生のとき、小野田先生が「一番使った言葉は「ありがとう」と「言葉だよ」と思っ
た。

提出物のノートなどをそろえてくれたり、授業の前黑板をきれいにしたり、体育の道徳の
準備をしてくれたり……。

先生やクラスのみんなのために「ありがとう」と「言葉だよ」と思ったんだよ。
だよ。

。ありがとう。